



2024.11
秋号



特別対談

心不全のスペシャリスト

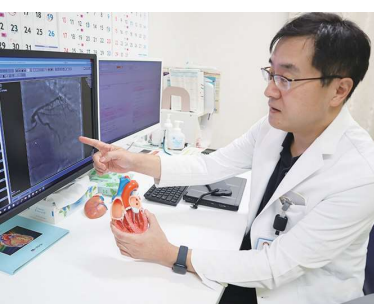
愛媛大学心不全治療学講座

池田 俊太郎 教授 × 宮崎 慈大 医師

松山市生まれ。1992年愛媛大学医学部卒業後、博士号取得。2017年4月循環器病センター長。2020年愛媛大学地域救急医療学講座。2023年9月心不全治療学講座教授。

西条市生まれ。2013年愛媛大学医学部卒業。市立宇和島病院、大分県厚生連鶴見病院、西条中央病院を経て2021年大学院入学。2023年9月心不全治療学講座助教。

愛媛県の循環器内科の最先端事情



池田：愛媛県の高齢化率は高く、心不全による死亡率も高率です。愛大病院では冠動脈カテーテル治療や弁膜症に対するカテーテル治療（経カテーテル的大動脈弁留置術や僧帽弁クリップ術）に加え、今年3月には心不全に対する心移植も日本で12番目に認定され（中四国初）、先進医療にも取り組んでいます。

心臓CT・心臓MRIが西条中央病院の強み

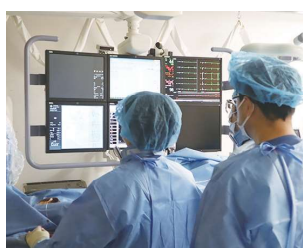
宮崎：虚血性心疾患においては、心臓CTで冠動脈の器質的評価を行い、心臓MRIのパーフュージョン撮影によってシンチグラフィより低コストに虚血評価を行うことができます。また、MRIのT1強調画像でプラークの質的評価を行い、カテーテル前の治療戦略に役立ちます。他にも、心筋症の精査、先天性心疾患の検索などに、当院の心臓CT・心臓MRIは活躍しています。



池田：カテについては、通常のカテーテル治療に加え石灰化病変に対するロータブレードやダイヤモンドバック、冠動脈内石灰化超音波破碎術等複雑病変に対する治療も積極的に行っています。また最近では低侵襲のリードレスペースメーカーなども得意としています。

前心不全という新たな概念

宮崎：日本心不全学会より発表された『血中BNP やNT-proBNPを用いた心不全診療に関するステートメント2023年改訂版』にて前心不全(BNP \geq 35pg/mlもしくはNT-proBNP \geq 125 pg/ml)という概念が提唱され、より軽症の段階から「精査または循環器専門医紹介」が推奨されるようになりました。心不全徴候を認めた患者さんはもちろんのこと、心不全徴候出現前のStageA・Bの患者さんにおかれましても、何かお困りのことがございましたらご相談ください。



西条での心不全治療学講座

池田：愛媛県での心不全年齢調整死亡率の高止まりと心不全診療にあたる専門医不足に対応するために“心不全治療学講座”が昨年設置されました。西条中央病院を拠点として、愛媛大学医学部循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座との連携により西条医療圏における心不全を中心とした循環器診療や啓発活動・教育・研究に取り組み地域医療充実を目指してまいります。

クリニックの先生へメッセージ

池田：心不全パンデミック時代を迎え専門医不足が深刻な西条医療圏域において、愛大との連携により地域医療レベルの更なる向上に努め心不全に対する先進医療・低侵襲治療を推進してまいります。
宮崎：ぜひ先生方と連携を取らせていただきながら、地元西条の心疾患患者さんの予後改善に貢献できればと思います。

インタビューはHPにも掲載▶



患者さんを多職種で支える「心不全チーム」

2023年4月に立ち上げた「心不全チーム」は、幅広い職種(循環器内科医師・看護師・セラピスト・薬剤師・管理栄養士・MSW・事務職員)で構成され、急性期から慢性期までの切れ目のない支援を目指し、看護師は全病棟から選出されています。また、メンバーによる症例検討や勉強会を通じ、常に支援のレベルアップを図っています。

さらに、地域連携に繋げていく活動の一つとして、心不全入院患者の電子カルテに、心不全に関する情報や経過を多職種がそれぞれに記入してまとめる「心不全連携シート」を作成し、心不全患者の情報共有をよりスムーズに行えるよう院内にて運用を進めています。病棟間や退院後の外来でも一つのシートで情報共有を行い、包括的に介入することで、再入院、再発予防、QOL向上、医療費の抑制が期待できます。

このシートは、今後地域の医療機関や施設にも繋げていくよう計画中で、心不全に対する医療が、地域一体となって成長していけたらと考えています。ご協力よろしく申し上げます。



包括的心臓リハビリテーション

対象患者さんがいましたらご紹介下さい。CPX検査(心肺運動負荷試験)も実施しています。

対象となる疾患

心不全、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、心臓弁膜症、肺高血圧症 など

内容

運動リハビリ、食事管理、生活アドバイス(入浴、排泄、睡眠、心不全手帳の管理)、お薬について など

外来での開催スケジュール

月・火・金 9:30~10:30、10:30~11:30



TOPICS

当院にまつわるニュースをお伝えします

常勤医師異動のお知らせ

退任医師(2024.9.30付)・・・内科 阿部亜里紗

LOVE 健康フェス 2024を開催します

2024.11.16(土) 10:00~15:00

場所:西条中央病院

今年は開催場所を病院に移し、病院のお仕事体験、専門家のトーク&相談、キッズユニフォーム撮影、緊急車両大集合、他にもフードマルシェやワークショップなど、楽しい!美味しい!わくわく!がいっぱいです。ぜひ皆さままでお越しください。



整形外科用4K画質の内視鏡カメラを導入

脊椎手術では、FESS※1(Full Endoscopic Spine Surgery)とBESS※2(Biportal Endoscopic Spine Surgery)に使用しており、これまで以上に完全内視鏡下脊椎手術での、視野の確保や作業の自由度が高い機器です。腰ヘルニアの切除や腰椎すべり症の固定が適応疾患です。

※1 FESS:完全内視鏡下脊椎手術

※2 BESS:2つのポータルを使用し、視軸と作業軸が別



編集後記 vol.5「院内連携も強化中!」

実は私、今年度より院友会幹事長(イベント企画部長)として、「レクバレー大会」、「ぶどう狩り」、「日帰り旅行」などを実施し、院内でも多部署との連携業務に積極的に取り組んでいます!9月に開催した5年ぶりの「いもたき」は、約260名参加で大盛況でした。これからも院内外ともに連携を深めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。(松尾 聡志)

発行

西条中央病院 地域医療連携室

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市804番地

TEL 0897-47-3768(直通)

FAX 0897-47-4761(直通)

西条中央病院HP

<https://www.saijo-c-hospital.jp/>

地域医療連携室HP

<https://www.saijo-c-hospital.jp/medical/rmlc/>



公式Instagram ウィメンズLOVE

https://www.instagram.com/saijo_central_hospital/

公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@user-tc8cn6qr7k>

